

田代よいとこーその5ー 幻の愛川音頭

夏本番となりました。夏といえば、盆踊りでしょう。ところで、この田代地区の風物を歌詞に読み込んだ「愛川音頭」という歌があることをご存じでしょうか？

以下は、田代第二長寿会長・山口秀雄さんから教えていただいた内容です。

この歌は、昭和9年にレコード化もされました。振り付けもあって、当時は盆踊りでさかんに踊ったということです。作詞・作曲は喜志 晴星氏、振り付け：茂利寿々夫氏 伴奏：田城楽劇部です。

長らく埋もれていたこの歌を、平成13年に田代第一の松野恒雄さんが採譜、原曲を忠実に再現・編曲するとともに歌もお歌いになって、CD化されました（問い合わせ先は山口さんへ）。では、幻の名曲「愛川音頭」をご紹介します（楽譜を載せられないのが残念です）。

- ー ア～ 唄に夜明けた チョイト 工場（こうば）の里に
今日も音頭で 今日も音頭で 日を暮らす
ヨイトコ ヨイトコ 燃糸（いと）の愛川 ヨイヤナー
- ー ア～ 朝の汽笛が チョイト 工場に響きゃ
機（はた）を織る娘（こ）の 機（はた）を織る娘（こ）の唄の声
ヨイトコ ヨイトコ 機（はた）の愛川 ヨイヤナー
- ー ア～ 春の川辺に チョイト 桃咲く頃は
年（とし）に一度の 年（とし）に一度の 半僧坊
ヨイトコ ヨイトコ 祭り愛川 ヨイヤナー
- ー ア～ 桜堤に チョイト 春風受けりゃ
鯉を釣る手に 鯉を釣る手に 花が散る
ヨイトコ ヨイトコ 花の愛川 ヨイヤナー
- ー ア～ 宵の河原に チョイト 河鹿が唄や
あの瀬この瀬に あの瀬この瀬に 鮎躍る
ヨイトコ ヨイトコ 鮎の愛川 ヨイヤナー
- ー ア～ 広瀬伝いに チョイト 谷川行けば
ルリの玉散る ルリの玉散る 塩川滝（しおかだき）
ヨイトコ ヨイトコ 滝の愛川 ヨイヤナー
- ー ア～ 橋は白銀 チョイト 稲荷の森に
月は砕ける 月は砕ける 中津川
ヨイトコ ヨイトコ 河の愛川 ヨイヤナー
- ー ア～ 里に初霜 チョイト もう来る頃は
山は錦の 山は錦の 扇開く
ヨイトコ ヨイトコ 山の愛川 ヨイヤナー
- ー ア～ お嫁とるなら チョイト 愛川娘
絹の袴（しとね）で 絹の袴（しとね）で
嫁にやる
ヨイトコ ヨイトコ 娘愛川 ヨイヤナー
- ー ア～ おらが愛川 チョイト 名酒の出所
酔った心地で 酔った心地で 音頭とる
ヨイトコ ヨイトコ 酒の愛川 ヨイヤナー



★作詞・作曲、振り付け、伴奏の方々について何かご存じの方がいらしゃったら、田代小までお知らせください。

★振り付けを覚えている方はいらっしゃいませんか。復活できたら素敵だと思うのですが・・・。

★『田代よいとこ』シリーズも5回目を数えました。お陰様で好評です。前号の舟繋ぎ場について、もう少し関場坂近辺ではなかったかという地域の方の声も届いています。今後も地域の歴史を掘る特集を組んでいくつもりです。ご愛読をお願いいたします。